

日本管材センターと古島

業務提携し営業基盤相互活用

大手管工機材商社の

日本管材センター（本

社・東京都中央区、社

長・関根章人氏）と古

島（本社・東京都中央

区、社長・北垣信義氏）

は、今月1日付で業務

提携契約を締結した。

両社の得意分野である

営業基盤を相互活用す

ること、シナジー効

果を追求していく。

日本管材センターは

1967（昭和42）年

1月設立。首都圏を中

心に強固な直需型営業

販売網を構築してい

る。年商は約517億

円。一方、古島は19

17（大正6）年設立

と100年以上の歴史

円。

管材業界は近年、倉

庫人員や営業、配送面

での人手不足、人材確

保難の問題が表面化し

ている。自社の物流や

在庫面での業務効率

を誇る。全国に7支店、

13営業所の営業拠点の

ほか関連会社6社を設

けており、配管・建築

設備問屋業に専従した

営業活動を展開してい

る。年商は約295億

円。

化、生産性改善を図り

たいという両社の思惑

が一致した。

今回の業務提携で両

社は、設備資材販売、

配管材料専門商社とし

ての企業価値向上を図

る。営業基盤の補完に

加えて、顧客に対する

配送サービス拡充、情

報インフラの共有化に

よる業務効率化も期待

される。